

リサイクル♥リユース♥チャリティー

2016. 秋

WE21 ジャパンいずみ

1.2.3



2012年、WE21 ジャパンいずみと「慶尚南道地域自活センター協会」が友好協定を結びました。その後、互いに訪問しながら交流を深めてきました。今年は10月8～11日、WE21 いずみの4人が現地を訪問しました。

韓国の人々と 交流を深める

韓国は近くて遠い国と言われていますが、学ぶべき点がたくさんあります。慶尚南道地域は釜山を中心としたエリアです。「地域自活センター」は生活困窮者の就労を目的に韓

みんなで踊ったソーラン節！
徹夜で教わって作った
ネコクリップ！
いい経験でした。
(松浦友美子)

ジーンズのバック・草木染スカーフ・アクリルたわしなど、材料にこだわった製品類ですが、まだまだ販売ルートが少ないのが課題とのことでした。

国政府から委託を受けて全国に配置されています。そこでは多様な就労を作り、若者、生活保護者、シングルマザー、外国籍女性などの教育や労働の機会を提供し、自活をサポートしています。住宅福祉サービス・資源リサイクル・清掃やクリーニング・環境にやさしい農業・カフェなどの多様な事業があります。



ねこクリップ作りのお客さまとの一体感は忘れられません。
(糟谷 操)

また、リサイクルショップ「幸せな店」の売り場面積は58坪もあり、家具・小型電化製品・自転車を修理して販売し、衣類や雑貨などの洗濯機や洗い場などバックヤードも充実していました。商品の陳列も綺麗で見やすく、売上げも順調なので、3号店のオープンを進めているそうです。

9日は自活センター祭りに参加し、私たちはリメイク品のネコクリップのワークショップを担当しました。日本から用意したキットは1時間で完売！言葉は通じなくても仕上がるたびに一体感を感じました。



イドカフェの
柚子茶がマシッソヨ！
(佐々木麻奈美)

一方、祭りでは手作りの製品を販売していました。せっけん・お茶・ジャム・ア

情に厚い人々との出会いはとても楽しく、有意義で、お金に換えられない信頼と交流を凶れたことで、また一つ平和の絆を作りました。これからも交流を続け、顔の見える関係を深め、「頑張れる場所で頑張りたい」と、お互いに約束を交わして韓国を後にしました。

(理事 芝宮清美)

JIM-NET
「チョコ募金」に
ご支援を！

「チョコ募金」は2006年から毎年取り組んでいる冬季限定の募金キャンペーンです。一口500円の募金をしてくださった方へチョコレートを一缶プレゼント！中身は北海道の六花亭のハート形チョコ。パッケージは難民の子どもたちが描いた花の絵です。絵を描いた子どもの写真はチョコに同封のカードの裏面にあります。募金は以下の活動に使われます。

- *イラクの小児がん医療支援
- *シリア難民・イラク国内避難民支援
- *福島の子どもたちを放射能から守る活動

